

2024-2025 年度 特別ピアノ講座

『音楽と教育』

戦後日本のピアノ教育界に大きな足跡を残した笈田光吉について考察を深めてみたいと思います。彼の早期教育、よく知られている「絶対音感」とは何か、一人の音楽家として成長していく過程で、笈田音感教育が音楽的感性の発達形成にどのような役割を果たしたのか、等々を笈田塾で学んだ経験者としてお話ししたいと思います。そしてひいては日本の音楽界に残した彼の功績について見直してみます。

そのほか音楽界における教育者たちの幾人かに注目し、彼らの足跡を辿ってみます。とくに私が師事し音楽を学ぶ上での恩人である方々、マックス・エッガー、安川加壽子、コンラート・ハンゼン、ヴラド・ペルルミュテール各教授のことにも触れたいと計画して居ります。

日時 【全15回】☆火曜日 11:00~12:30

⑪ 12月3日

① 4月16日

⑥ 7月16日

2025年

② 5月7日

⑦ 9月17日

⑫ 1月7日

③ 5月21日

⑧ 10月1日

⑬ 2月4日

④ 6月4日

⑨ 10月29日

⑭ 3月4日

⑤ 7月2日

⑩ 11月19日

⑮ 3月18日 受講者による『修了発表演奏会』

講師: 牧野 纈 (マキノ サオリ)

1970年東京藝術大学卒業後、ドイツ国費交換留学生制度の奨学生として国立ハンブルク音楽大学に留学し以後合計12年間ドイツに滞在する。この間にイタリア・セレーニョにおけるポツォーリ国際ピアノコンクールで銀賞受賞、フランス・コルマルにおける国際室内楽コンクールで第1位優勝を果たす。ソリストとしての演奏活動は日本国内のほか、ドイツを中心としてヨーロッパで多くのリサイタル、オーケストラとの共演など多く行っている。又室内楽の演奏活動も多く、ハンブルク・ピアノトリオの一員としての演奏など、弦楽器、管楽器、声楽、多種の組み合わせで行なっている。東京藝術大学講師、洗足学園大学教授、愛知県立芸術大学教授として長く後進の指導にあたった。

笈田光吉、北川正、金澤希伊子、安川加壽子、マックス・エッガー、コンラート・ハンゼン、ヴラド・ペルルミュテールの各教授に師事。

【対象】ピアノの指導者、ピアノを勉強中の方、ピアノ音楽に興味のある方 ※聴講だけでも可能です。

【受講料】(聴講も同じ金額です)

[15回分] 41,250 円(受講料 37,500 円+消費税 3,750 円)

※15回分一括払いはお申し込みの際にお申し出ください。

各回ごとでお支払いいただいた場合、後日変更することはできません。

[各回ごと] 3,300 円(受講料 3,000 円+消費税 300 円)

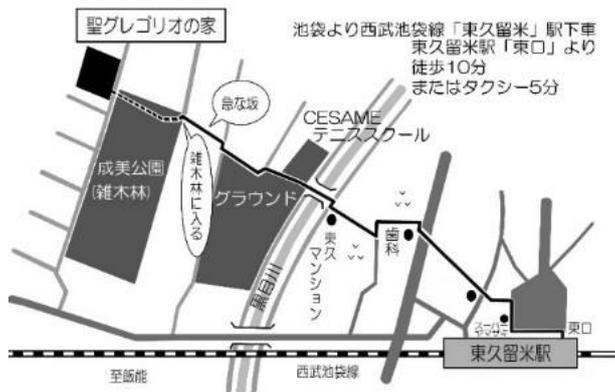
聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

電話: 042-474-8915 電話受付 9:00~17:00

FAX: 042-474-8832 (土日祝祭日お休み)

〒203-0004 東京都東久留米市氷川台 2-7-12

<https://st-gregorio.or.jp>



2024 年度 特別ピアノ講座 『音楽と教育』 申込書

年 月 日 申込み

名前	職業	
	携帯	
フリガナ 住所	音楽歴・希望・その他	
メール		
電話	FAX	